

# 山口新聞

ふるさと創生へ 県民とともに

発行所／みなと山口合同新聞社◎

〒750-8506 下関市東大和町1丁目1-7 ☎0832 63211

2月20日 火曜日  
2007年（平成19年）

（旧暦1月3日、先負、きのど  
とり）＝小林多喜二忌ほか

〈きょうの歴史〉

▶1935年、アメリカで第7回アカ  
デミー賞授与式が行われ、天才少

## 「安全、半永久」 次世代防蟻剤 取り扱い開始

県内初認定店、光の吉忠

光市室積新開の吉忠（吉岡宏治社長）は、安全性や持続性に優れたホウ素系の防蟻・防腐・木材保存剤「エコボロンPRO」を使ったシロアリ予防・駆除事業を本格的に開始した。

同製品の施工認定店は県内で同社のみ。吉岡社長は「一般的にシロアリ駆除に使用される有害で揮発性のある農薬と違って、エコボロンの主成分

「家族の健康のためにエコボロンPROで防蟻・防カビしてみませんか」と吉岡社長



は人体に無害で安全なホウ酸塩。無機物なので分解されず理論的には効果が半永久的に持続し、防カビ・防腐作用もある」と利点を強調する。

エコボロンPROは、埼玉県草加市のエコパウダー（斎藤信夫社長）が開発し、昨年十一月から販売を始めた製品。①防蟻性（シロアリがホウ酸塩のしみこんだ木材を食べると死ぬ）②防腐性（木材腐朽菌やカビ菌に対し

ても有効）③耐久性（揮発・蒸発せず分解もされない）④安全性（哺乳類に優しい）⑤施工性（防護服を着ずに、噴霧器による散布や、はけ塗りでも簡単に施工できる）などに優れ、次世代の防蟻剤として注目されているという。

吉忠は、一九九〇年設立。温室効果ガス排出量6%の削減を目指す国民的プロジェクト「チーム・マイナス6%」に加盟するなど、「人と環境にプラスになる仕事」をモットーに床下調湿炭の販売・施工事業などを展開している。

防蟻施工価格は、一階床面積六十平方メートルの場合で新築九万一千二百円程度、既設は十四万一千九百円程度。問い合わせは吉忠（☎0833・3379・1213）へ。